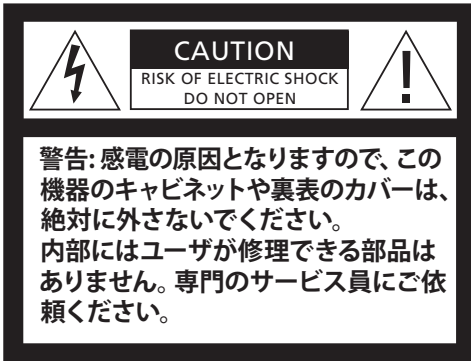


BeoLink Active

セットアップガイド

BANG & OLUFSEN



警告:火災や感電の原因となりますので、水がかかる場所や極端に湿度の高い場所で、この機器を使わないでください。また、花瓶など液体が入った容器は、この機器の上に置かないでください。

この機器と電源を完全に切り離すためには、電源コードをコンセントから抜いてください。接続する時は、抜き差しがしやすい場所にあるコンセントを選んでください。



正三角形の中に稲妻が入った左のマークは、この製品の内部で、感電の危険をもつ“絶縁されていない高電圧”が発生する可能性を、使用者に警告しています。



正三角形の中に感嘆符が入った左のマークは、この製品の取扱説明書の中に、操作と保守に関する重要な情報が含まれていることを示します。

Read these instructions.

Keep these instructions.

Heed all warnings.

Follow all instructions.

Do not use this apparatus near water.

Clean only with dry cloth.

Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.

Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.

Do not defeat the safety purpose of the polarized or grounding-type plug. A polarized plug has two blades with one wider than the other. A grounding type plug has two blades and a third grounding prong. The wide blade or the third prong are provided for your safety. If the provided plug does not fit into your outlet, consult an electrician for replacement of the obsolete outlet.

Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.

Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.



Use only with the cart, stand, tripod, bracket, or table specified by the manufacturer, or sold with the apparatus. When a cart is used, use caution when moving the cart/apparatus combination to avoid injury from tip-over.

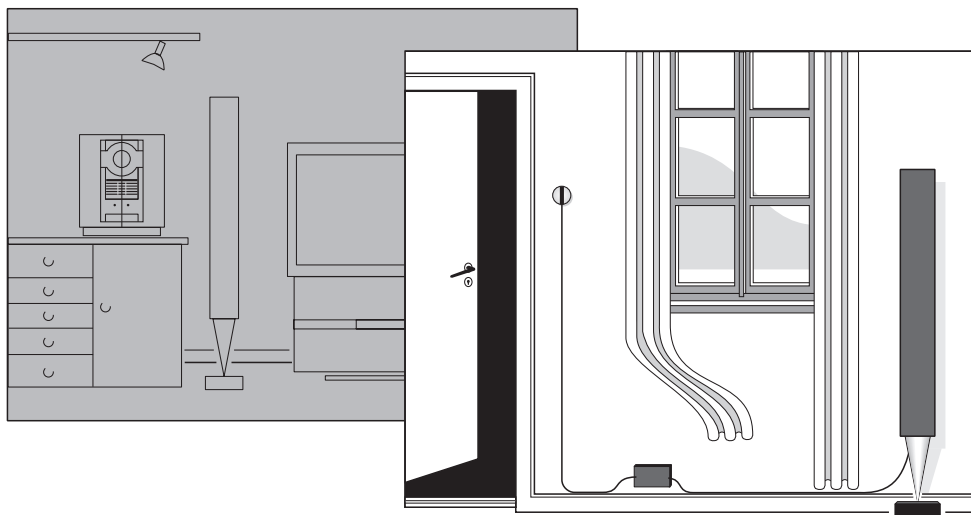
Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.

Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power-supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

製品の電源プラグは、すぐ抜き差しできるコンセントに差しこんでください。

火のついたキャンドル等の裸火を製品の上に置くことは、絶対にやめてください。

The supplied plug and mains cord are specially designed for the product. Do not change the plug and if the mains cord is damaged, you must buy a new one from your Bang & Olufsen retailer.



セットアップガイド

このガイドは、サウンドを家中に供給するBeoLinkシステムの中に、BeoLink Activeキットを設置する方法について説明します。

もしも、今までにケーブルの配線を行なった経験をおもちでなければ、Bang & Olufsen 販売店に依頼することをお勧めします。その後、本ガイドの指示に注意深く従ってください。

BeoLink Activeキットに付属しているガイドには、設置後のシステムを操作する方法が説明されています。

BeoLinkシステム

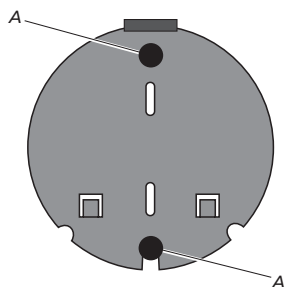
BeoLink サウンド供給システムは、リンクルームからメインシステムを操作し、そのサウンドを楽しむようにします。リンクルームは、特製の (MasterLink) ケーブルを使い、メインルームと接続する必要があります。メインシステムからの Master Link ケーブルと、BeoLink Active ボックスからのケーブルを接続するためには、Master Link 接合ボックスが必要になります。接合ボックス等のアクセサリは、Bang & Olufsen 販売店で購入できます。

BeoLink Active を通し、リンクルームからメインルームへサウンドを供給することはできないので、ご注意ください。

メインルームとは、オーディオ/ビジュアルシステム(メインシステム)が設置されている部屋を意味します。リンクルームとは、BeoLink Active とアクティブスピーカーを、これから設置していく部屋のことです。

BeoLink Activeキットを設置する際は、以下の手順に従ってください:

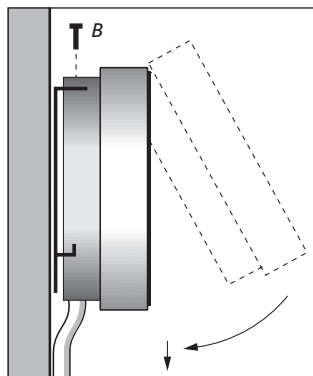
- 1 すべての製品のスイッチを切り、電源から抜きます。
- 2 設置を行ないます。
- 3 すべての製品を電源につなぎます。
- 4 プリプログラミングを実行します。



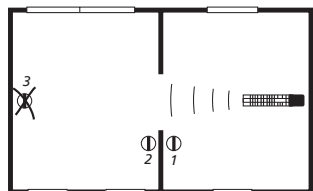
BeoLink Active の赤外線受光部を壁に設置するには:

- 1 ウォールブラケットをテンプレートとして壁にあてがい、穴を開ける位置に印をつけ穴を開けます。
- 2 付属の2本のネジとウォールプラグ(A)を使い、ウォールブラケットを固定します。
- 3 受光部へのケーブルの取り付けを終えたら(5ページ参照)、受光部をウォールブラケットに掛け、小さなネジ(B)を締めます。
- 4 ケーブルを壁面に固定し、BeoLink Active ボックスと接続します。

BeoLink Active を設置する際は、次の各点に注意しなければいけません:



- 各ユニットは、必ず屋内の乾燥した場所に設置してください(ただし Master Link ケーブルは、屋外をわざわざ問題のない場合があります)。接続を終えた BeoLink Active ボックスは、カーテンや家具等で隠しながら、必ず壁に固定してください。
- BeoLink Active の受光部は、リモコンからの信号を受信できる場所に設置してください。
- この受光部を、ドアのすぐ横に適切な高さで設置すると、部屋を出入りする際、操作パネルの直接操作でオン/オフが可能になります。電話機のそばに設置した場合は、電話がかかってきたとき、すぐスピーカーをオフにできます。
- この受光部を、直射日光や強い人工的光線(スポットライト等)のあたる場所、または電気ノイズを発生する機器(調光器等)のそばに設置するのは、避けてください。リモコン信号の受信感度が、低下するおそれがあります。
- この受光部は、摂氏 0 - 55°C の環境で機能するように設計されています。もしも、この範囲外の温度で使用すると、全システムの操作が阻害される恐れがあります。ボックスは、摂氏 10 - 40°C の環境で機能するように設計されています。
- 付属している受光部用ケーブルの長さは、5メートルです。これが、使用できるケーブルの最大長となります。

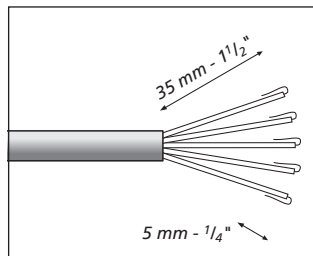
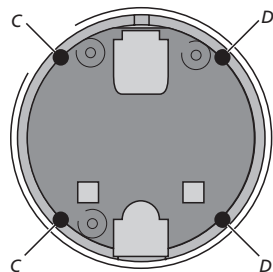


家の中に複数のユニットを設置する場合は、リモコンからの信号を、1度に2個以上のユニットが受信しないよう注意してください。

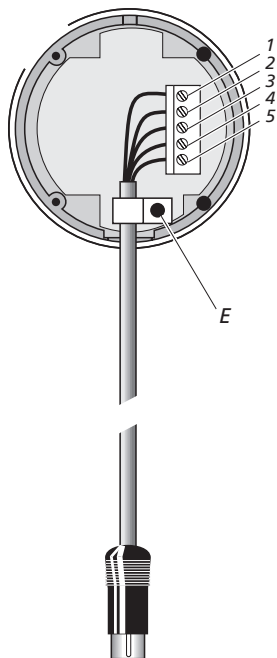
ケーブル類は、ていねいに扱ってください。ケーブルを設置する時は、急角度で曲げたりねじったりしてはいけません。ケーブルに強い衝撃を与えたり、重い物をのせないでください。

付属のケーブルと、BeoLink Activeの受光部を接続する方法は:

- 1 BeoLink Active 受光部の後部カバーを外します。(C)のネジ2本を外し、(D)のネジ2本をゆるめると、カバーが外れます。
- 2 ケーブルを必要な長さ(BeoLink Active ボックスから受光部までの長さ)に切断し、右図の通り末端部分をむきます。
- 3 ケーブルの先端をケーブルクランプ(E)に通し、各末端を、右図の通り受光部内のターミナルに接続します。終わったら、クランプ(E)を締めます。
- 4 後部カバーを取り付け、BeoLink Active 受光部を壁に設置します(4ページ参照)。
- 5 BeoLink Active ボックスのIRと書かれた端子に、ケーブルを接続します。



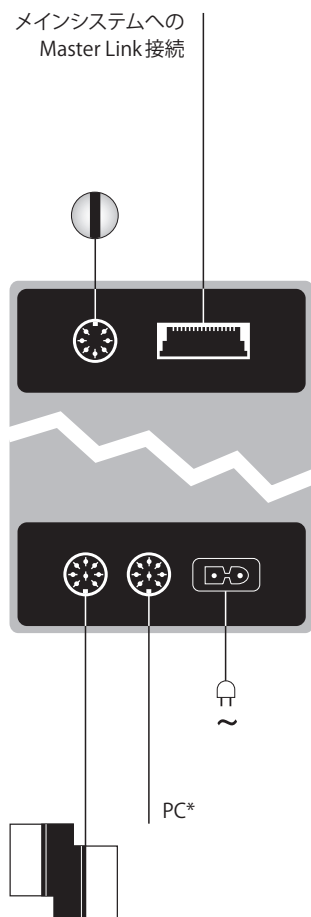
ケーブルの末端をむきます。芯線をひねり、ぐるりと曲げ戻してください。



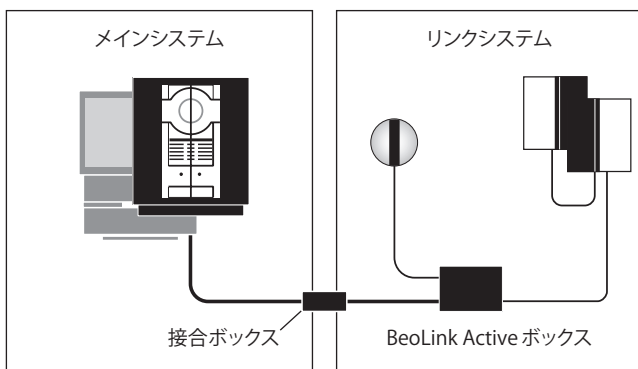
注意!この接続を行なう時は、Bang & Olufsenシステムの全機器を、電源から抜いてください。

ケーブルの末端は、受光部内の各ターミナルに、次の順序で接続してください:

- 1 = 黄色
- 2 = グレー
- 3 = 緑
- 4 = 白
- 5 = 茶色



Power Linkと記された端子にケーブルが接続されたスピーカーから、もう1本のスピーカーへと信号が送れます。詳しくは、スピーカーに付属のガイドをご覧ください。



リンクルームでの接続: Master Linkケーブルのマルチピンプラグを、BeoLink Active ボックスのMASTER LINKと書かれた端子に接続し、接合ボックスへと導きます。

Power Linkケーブル(8ピンDIN)を、アクティブスピーカーのPOWER LINKと書かれた端子に接続します。各スピーカーのL・R・LINEスイッチを、LまたはR(左または右チャンネル)にセットしてください。

*PCと記された端子は、追加機器の接続用です。この接続を行うには、Bang & Olufsenのケーブルアダプターを使わなければいけません。詳しくは、Bang & Olufsen販売店にお尋ねください。PCに接続したソースは、Beo4のPCコマンドを経由してオンにできます。この場合、選べるソースはPCに接続したソースだけです。

メインルームでの接続: Master Linkケーブルのフラットなマルチピンプラグを、メインシステムのMASTER LINKと書かれた端子に接続し、接合ボックスへと導きます。メインルームのテレビにPCソースも接続されており、リンクルームからそのソースをオンにする場合は、Beo4リストからL-PCを呼び出さなければなりません。

接合ボックス内部の接続: 接合ボックスに付属する説明書に従って、各ケーブルを接続します。このガイドには、ケーブルの接合手順に加え、ボックスのさまざまな使い方も書かれています。

ここまでの説明通りにすべての接続を終えたら、システムは使用可能となります。

とはいえ、セットアップを正しく機能させるためには、プリプログラミングを行わなくてはなりません。

BeoLink Activeは、次のようなセットアップに対応したプリプログラミング(Options設定)が行なえます:

Option 0: BeoLink Activeのリモコン操作を、無効にする設定です(別のオプションに設定し直せば、再び操作可能となります)。

Option 4: BeoLink Activeを、メインシステムと同じ室内に設置した場合の設定です(非常に広いL字型の部屋で、リスニングポジションが2カ所ある場合など)。

Option 5: BeoLink Activeと同じ室内に、Bang & Olufsenのテレビがある場合の設定です。

Option 6: このガイドで説明してきた通り、メインシステムが置かれた部屋とは別に、BeoLink Activeを設置する場合の設定です。

注意! セットアップを正しく機能させるためには、まずメインシステムとスピーカーを電源につないでから、BeoLink Activeボックスを電源につないでください。

Beo6を使って設定する:

- > ボタンを押しながらセンターボタンを押して、Beo6にSETUPメニューを呼び出す。
- > 両方のボタンから指を離す。
- > Option Pgmを押して、Beo6にOption Programmingディスプレイを呼び出す。
- > BeoLink Activeが設置されたゾーンに一致するボタンを押す。

Beo4を使って設定する:

- > Beo4の・ボタンを押しながら、LISTボタンを押す。
- > 両方のボタンから指を離す。
- > ナビゲーションボタンを上下に押してBeo4ディスプレイにOPTION?を呼び出し、センターボタンを押す。
- > ナビゲーションボタンを上下に押してBeo4ディスプレイにL.OPT?を呼び出し、適切な番号ボタン(0、4、5または6)を押す。



プリプログラミングは、Bang & Olufsenのリモコンを使って行ないます。設定中、メインシステムとリンクシステムは、必ずスタンバイにしておいてください。

電気・電子機器の廃棄(WEEE) - 環境保護対策



左に示したマークが付けられている電子機器や電子部品、および電池を、通常の家庭ゴミと一緒に処分してはいけません。すべての電子機器や電子部品、および電池は、別個に収集され、処分される必要があります。お客様の国で採用されている回収システムに従い、電気器具や電子機器を処分することは、環境と人類の健康を保護し、自然資源の有効活用に貢献することを意味します。

電気器具や電子機器、および電池の廃棄回収により、機器に含まれる有害物質による汚染を未然に防ぐことができます。各地域での正しい廃棄方法については、Bang & Olufsen 販売店にご相談ください。

左のマークが付けられないほど小さな製品については、ユーザーガイド、保証書、あるいはパッケージに、このマークが付けられています。



本製品は、指令 2004/108/EC および 2006/95/EC に規定されたすべての条件を満たしています。

すべての Bang & Olufsen 製品は、世界各国で定められた環境保護関連の法令に準拠しています。

For the US-market only!

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For the Canadian market only:

This class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.



3505680110400009

3505680 1104

